

品質規格（土木工事共通仕様書 平成21年 抜粋）

該当ページ：P1-2-17～P1-2-20

2.8.5 床版防水材料

- (1) 床版防水工に用いる防水層は、表-2.8.4 に示す品質規格を満足し、床版および舗装との接着性に優れたものとする。

表-2.8.4 床版防水工の品質規格

項 目		規 格 値		試験方法
防水性試験	減水量 (ml)	23℃	0.2 以下	道路橋床版 防水便覧
局部変形性試験	透水量 (ml)	23℃	0.1 以下	
せん断接着試験	強度 (N/mm ²)	-10℃	0.8 以上	付録1
		23℃	0.15 以上	
	変形性 (mm)	-10℃	0.5 以上	
		23℃	1.0 以上	
引張接着試験	強度 (N/mm ²)	-10℃	1.2 以上	
		23℃	0.6 以上	
水浸引張接着試験	強度維持率 (%)	23℃	50 以上	
ひび割れ追従性試験	追従限界ひび割れ幅 (mm)	-10℃	0.3 以上	

- (2) 防水層の性能試験に関しては、あらかじめ公的機関で実施された試験結果（有効期間は5年とする。）を提出するものとする。

(3) シート系床版防水層

- ① シート系床版防水層に使用するプライマーは、表-2.8.5 もしくは表-2.8.6 の品質規格を満足するものでなければならない。

表-2.8.5 ゴム入りアスファルト系接着材の標準的性状

項 目	規 格 値		試験方法
	コンクリート床版用	鋼床版用	
不揮発分 %	20 以上	50 以上	JIS K 6833
粘度(25℃) Pa・s(cps)	—	0.5(500 以下)	JIS K 6833
指触乾燥時間(23℃)分	60 以下		JIS K 5600-1-1
作 業 性	塗り作業に支障のないこと		JIS K 5600-1-1
耐 水 性	5 日間で異常のないこと		JIS K 5600-6-1
低温屈曲試験 (-10℃, Φ 3mm)	—	屈曲部に割れ、はがれがないこと	JIS K 5600-5-1
基盤目試験 点	—	10	JIS H 4001
耐湿試験後の基盤目試験 点	—	8 以上	JIS K 5664, JIS H 4001
塩水噴霧試験後の基盤目試験 点	—	8 以上	JIS K 5600-7-1, JIS H 4001

表-2.8.6 溶剤型エラストマー系速乾接着材の標準的性状

項 目	規 格 値		試験方法
	コンクリート床版用	鋼床版用	
不揮発分 %	20 以上		JIS K 6833
指触乾燥時間(5℃)分 ※	30 以下		JIS K 5600-1-1
指触乾燥時間(23℃)分 ※	20 以下		JIS K 5600-1-1
作 業 性	塗りに作業に支障のないこと		JIS K 5600-1-1
耐 水 性	5 日間で異常のないこと		JIS K 5600-6-1
低温屈曲試験 (-10℃, Φ 3mm)	—	屈曲部に割れ、はがれがないこと	JIS K 5600-5-1
基盤目試験 点	—	10	JIS H 4001
耐湿試験後の基盤目試験 点	—	8 以上	JIS K 5664, JIS H 4001
塩水噴霧試験後の基盤目試験 点	—	8 以上	JIS K 5600-7-1, JIS H 4001

※試験板はガラス板を使用し、塗布量を 0.2 l/m²とする。

- ② 流し貼り型、加熱用着型、常温粘着型のシート系床版防水層は、表-2.8.7の品質規格を満足するものでなければならない。

表-2.8.7 シート系防水材料の品質規格

項 目	規格値	試験方法
厚 さ (mm)	1.0 ~ 3.5	JIS A 6013
引張強さ (幅 1 cmあたり長手方向, 幅方向とも) (N)	100 以上	JIS A 6022
最大荷重時の伸び率 (長手方向, 横方向とも) (%)	10 ~ 80	
低温可とう性 (長手方向, 幅方向とも)	5 個中 4 個以上合格	日本道路協会 「道路橋床版 防水便覧」
吸水膨張率 (長手方向, 幅方向とも) (%)	0.0 ± 1.0	
加熱収縮率 (長手方向, 幅方向とも) (%)	0.0 ± 3.0	
耐アルカリ性	異常のないこと	
耐塩水性	異常のないこと	

- ③ 流し貼り型シート系床版防水層に使用する貼付用アスファルトは、表-2.8.8 の品質規格を満足するものでなければならない。

表-2.8.8 シート系床版防水層(流し貼り型)貼付用アスファルトの品質規格

項 目	規 格 値	試験方法
軟化点 (°C)	100 以上	JIS K 2207-6-4
針入度 (25 °C) (1/10 mm)	20 ~ 40	JIS K 2207-6-3
針入度指数	5 以上	JIS K 2207-6-11
蒸発質量変化率 (%)	1 以下	JIS K 2207-6-9
引火点 (°C)	280 以上	JIS K 2265-7
フラスゼい化点 (°C)	- 15 以下	JIS K 2207-6-15
だれ長さ (mm)	8 以下	JIS K 2207-6-16
加熱安定性 (°C)	5 以下	JIS K 2207-6-17

(4) 塗膜系床版防水層 (アスファルト加熱型)

- ① 塗膜系床版防水層に使用するプライマーは、シート系床版防水層のプライマーと同じ溶剤型エラストマー系速乾接着材の標準的性状とし、表-2.8.5 もしくは表-2.8.6 の品質規格を満足するものでなければならない。
- ② 塗膜系床版防水層 (アスファルト加熱型) は、表-2.8.9 の品質規格を満足するものでなければならない。

表-2.8.9 塗膜系床版防水層(アスファルト加熱型) 防水材の品質規格

項 目	規 格 値	試験方法
針入度 (円すい針) (mm)	1 ~ 5	舗装調査・試験法便覧 A041
軟化点 (°C)	80 以上	JIS K 2207
引張強度 (23 °C) (N/mm ²)	0.35 以上	JIS A 6021
破断時の伸び率 (%)	300 以上	JIS A 6021
耐アルカリ性 (23 °C)	異常のないこと	JIS K 5600-6-1
耐塩水性 (23 °C)	異常のないこと	JIS K 5600-6-1

- (5) 構造物と舗装の境界に設ける目地に注入する材料は、日本道路協会「舗装施工便覧」における「加熱型注入材の品質の標準」を満足するものでなければならない。